

28. 瑞穂野地区

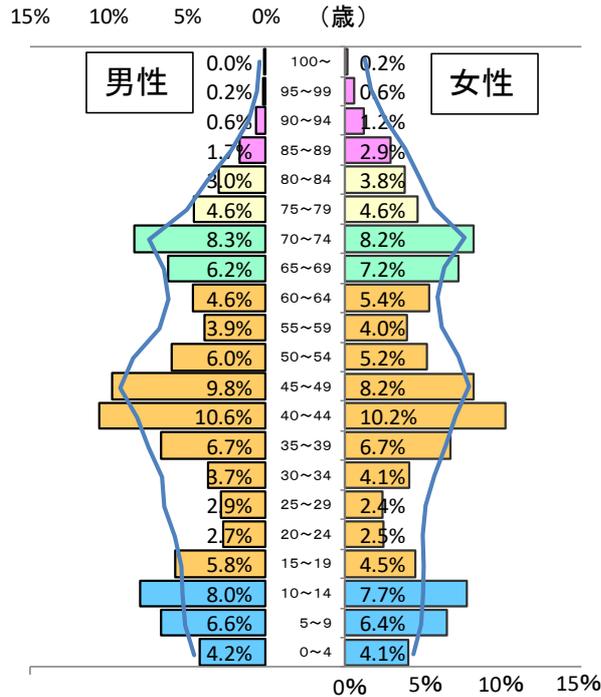
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：10,168人（男性5,067人，女性5,101人）
- ・ 世帯数：3,870世帯（1世帯あたり2.63人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：4,622人
- ・ 高齢化率：26.7%（市全体25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：11.7%（市全体12.5%）
- ・ 要介護認定率：17.3%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	18.5%	12.9%
15~64歳	54.8%	61.4%
65~74歳	15.0%	13.2%
75~84歳	8.0%	8.6%
85歳以上	3.6%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	82.4	62.9
老年人口指数	48.6	41.8
年少人口指数	33.8	21.0
老年化指数	144.0	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	7.4%	2.3%
第2次産業	29.7%	25.4%
第3次産業	58.8%	68.6%

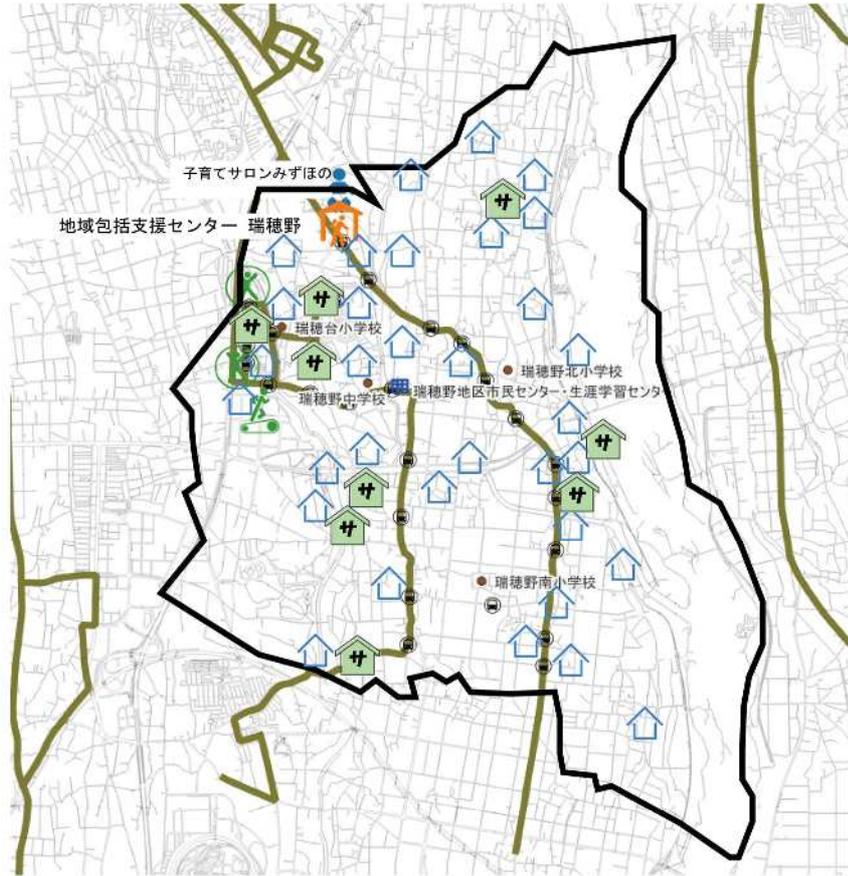
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	13自治会
	加入世帯数	2,901世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境点検活動 ・ 防犯パレード ・ 防犯パトロール ・ 防災研修会 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	10月：体育祭 2月：マラソン大会	
地区イベント	5月：れんげまつり 6月：ほたるの夕べ 8月：みずほの夏まつり 11月：みずほのフェスティバル 1月：歩け歩け大会&七草がゆ大会	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	117 本(平日)	運動施設等	1 施設
バス停	25 停留所	健康遊具公園	2 か所
駅	0 駅	地域集会所	33 か所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	9 か所
地域行政機関	1 施設	スーパード・ラックストア	1 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	5 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	5 施設

【地域の質的状況】

- ・ 瑞穂野地区は、東端には鬼怒川があり、農地を中心とした東部と住宅地の西部からなる上三川町に隣接された地域である。昭和 52 年から瑞穂野団地・瑞穂野工業団地、瑞穂野市営住宅、平成 20 年には、みずほの緑の郷団地、近隣に複合的に集積したインターパーク宇都宮南も造成され、地域の活力向上がすすめられてきた。
- ・ 市営住宅付近は、バスを利用する通勤・通学者も多く見かけるが、農村地域にはバスの便も少なく、公共交通機関のニーズの高まりに伴い、平成 24 年に地域内交通「みずほの愛のり号」の運行が開始され、日常生活における行動範囲の広がりがみられる。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

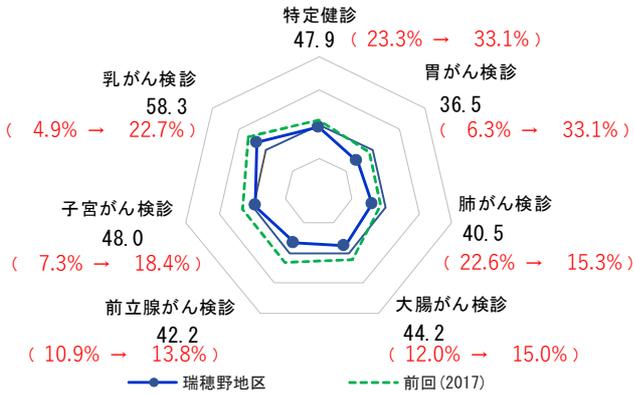
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

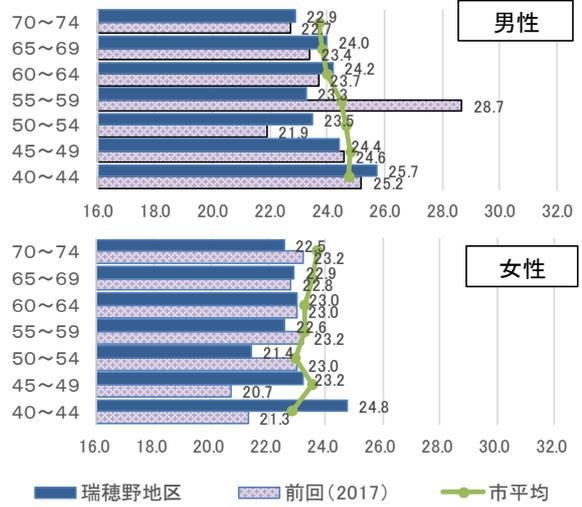
(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



* () 内は実際の受診率の経年変化を指す
 資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

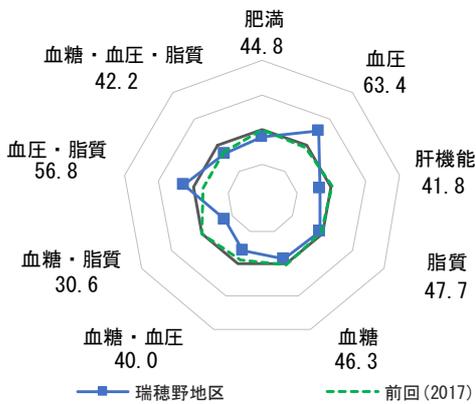
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

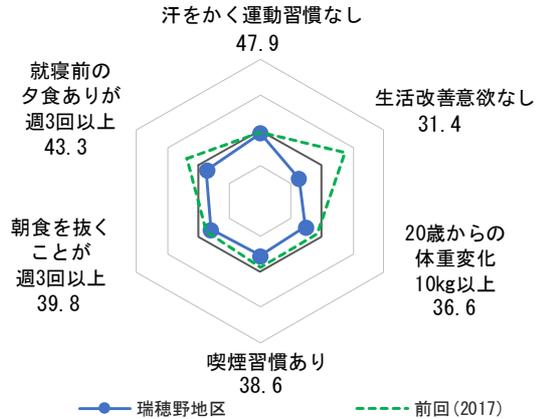
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

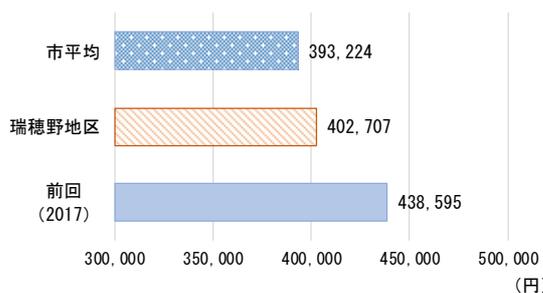


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

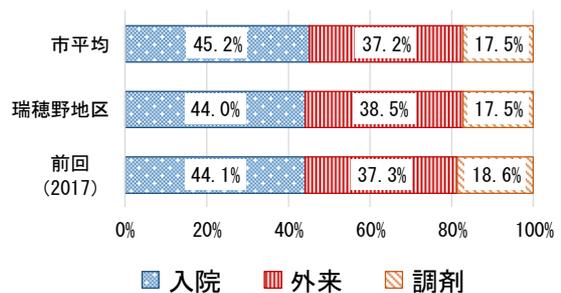
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.67% (=)	4.73%
高血圧症	8.33%	7.93% (=)	4.83%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.74%
高尿酸血症	0.84%	0.69% (=)	0.07%
脂肪肝	0.08%	0.51% (=)	0.36%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.30%
脳出血	0.15%	0.42% (=)	0.32%
脳梗塞	0.90%	1.95% (↑)	2.02%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.85% (=)	2.21%
心筋梗塞	0.12%	0.03% (=)	0.62%
がん	4.46%	8.92% (↑)	8.16%
筋・骨格	11.37%	8.95% (↓)	12.20%
精神	2.77%	3.66% (↑)	1.83%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.15% (=)	0.24%
慢性腎不全	1.74%	2.08% (=)	7.46%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	2,711人	/	2,638人
認定者数	468人		421人
認定率	17.3%		18.0%

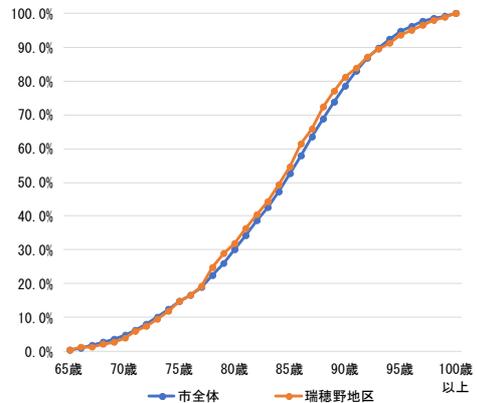
【内訳】		人数	構成比		前回
要支援	要支援1	60人	29.3% (↓)	32.6%	23.0%
	要支援2	77人			
要介護	要介護1	90人	34.8% (=)	34.7%	34.2%
	要介護2	73人			
	要介護3	61人			
	要介護4	67人			
	要介護5	40人			

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

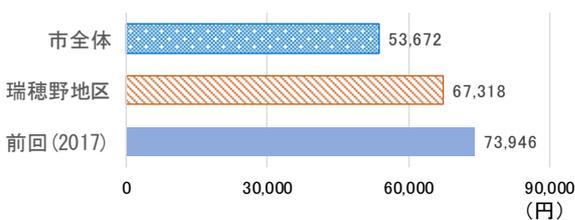
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

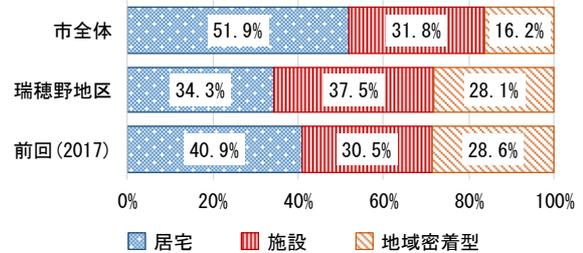
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

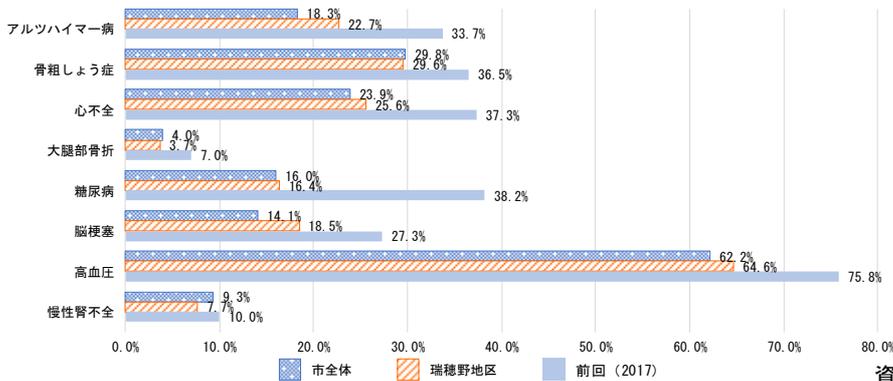
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

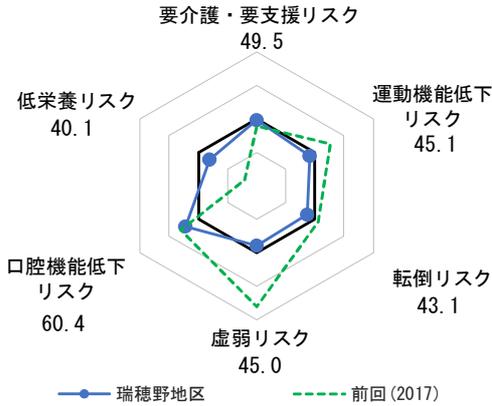


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

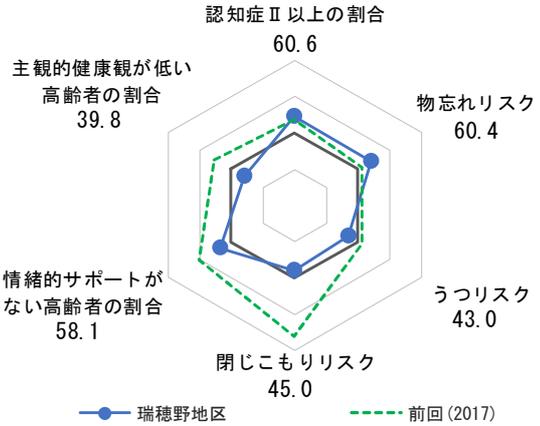
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



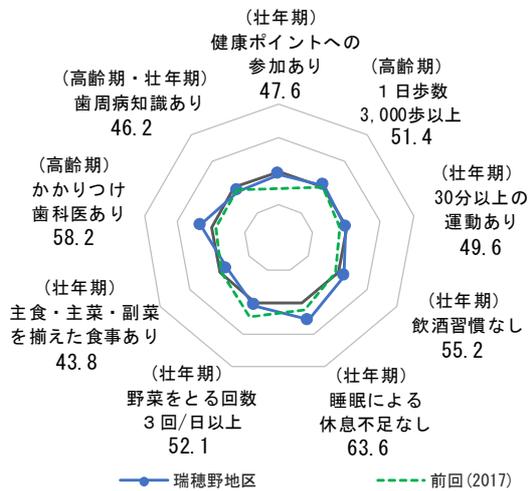
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



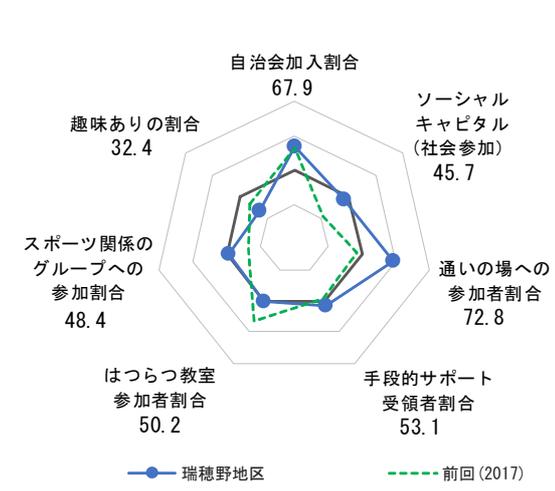
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



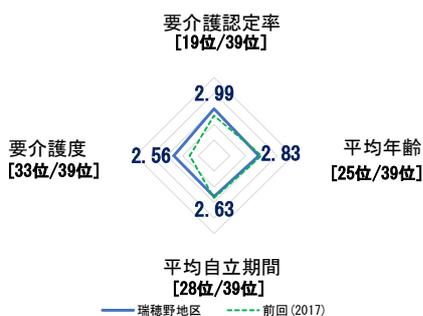
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

① 介護健康度

11.01点/20点 (⊘)
【31位/39地区】



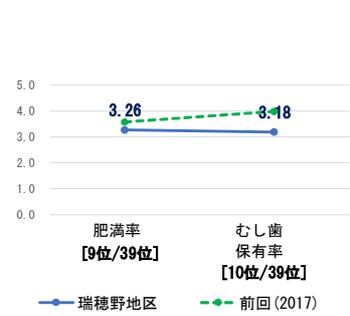
② 生活習慣健康度

17.77点/25点 (⊘)
【7位/39地区】



③ 子ども健康度

6.44点/10点 (⊘)
【8位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べてやや高い。年齢別構成比は15歳未満が特に高く、年少人口指数も特に高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」「第2次産業」の占める割合が高い。
- ・ 防災訓練のほか、体育祭をはじめとする行事や地域イベント等活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」がやや高いが、「胃がん」が低く、「肺がん」「前立腺がん」「大腸がん」がやや低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧」が高く、「血圧・脂質」がやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べてすべての項目で低い。
- ・ 医療費の内訳をみると、市全体に比べて「がん」「脳梗塞」が高く、「精神」がやや高い。
- ・ 介護状況の基本情報は、市全体に比べて要介護3以上の割合が高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額、市全体に比べてやや高く、サービス別介護給付額の割合は「施設」「地域密着型」の割合が特に高い。
- ・ 要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「アルツハイマー病」「脳梗塞」は4ポイント以上高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」が高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「認知症Ⅱ以上の割合」「物忘れリスク」が高く、「情緒的なサポートがない高齢者の割合」がやや高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて、「睡眠による休息不足なし」が高く、「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「通いの場への参加者割合」が特に高く、「自治会加入割合」が高い。「趣味ありの割合」は低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」「平均年齢」「平均自立期間」「要介護度」は市全体に比べて同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」「肥満」「血糖」「脂質」は市全体に比べて高い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」「むし歯保有率」は市全体に比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 瑞穂野地区においては、生活習慣病リスク保有率は、「血圧」が高く、「血圧・脂質」がやや高いが、重複リスク保有率は低い。行動特性・生活習慣は、全ての項目で良い傾向にある。今後は、生活習慣病予防のため、高血圧予防につながる生活習慣獲得のための取組が必要である。
- ・ 要介護認定者のうち要介護3以上の割合が高く、口腔機能低下リスク、「認知症Ⅱ以上の割合」「物忘れリスク」も市全体に比べて高い。地域内での見守りの強化や交流の機会を増やすことで社会参加を促すとともに、フレイル予防や認知症予防等、介護予防を強化していくことが必要である。